

## クロスロードゲームで防災リーダー研修

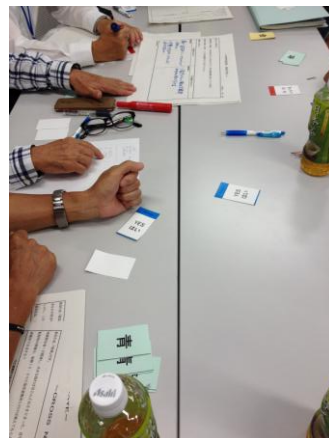
昨年に引き続き、地域の防災リーダー研修のひとつコマをクロスロードゲームで担当させて頂きました。座学が多くなりがちな研修で、災害を身近に捉えて考え、終わった後でもなんとなく心に引っかかっていることを目指して行いました。

### ☆クロスロードゲーム？

阪神淡路大震災の教訓をどうやって伝えていくか！？これをゲームにしたら、楽しく学べ、主体的に考えることができるのではないかとということで、ゲームクリエイターの網代さん、京都大学の矢守先生、慶応義塾大学の吉川先生が協働して創ったものです。

ある悩ましい問題に対して、「YES」「NO」の答えを出さなくてはなりません。そしてグループで「YES」「NO」について話し合います。

青座布団、金座布団を GET して、最後に点数を計算します。

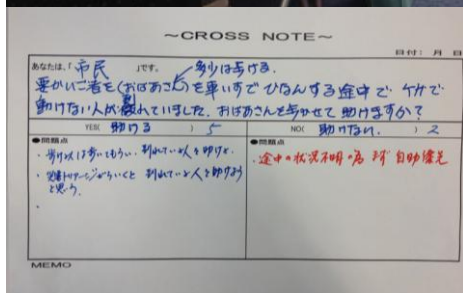


### ☆進め方は？

災害の様子をイメージしてもらいます。次にクロスロードを数問。要領もわかり、盛り上がってきたところで、グループで問題を考えてもらい、実際に他のグループで実践します。フィードバックを受けてふりかえりをします。

### ☆感想は？

- ・防災リーダーとして本当に動けるのか？
  - ・家族と防災リーダーの責任を果たすことは両立しないこともあるのだなあ。
  - ・災害を身近に感じられた。
- などなど、うれしい感想をいただきました。



\*地域の防災リーダーというと高齢の男性というイメージが強くあります。実際に多いのですが、少しずつ女性や40代～50代の男性も増えてきているような気がします。もっといろいろな方が担い手になってくださるために、工夫していきたくと改めて感じました。

(^^)気が付いたら、ニュースレターは36号を迎えておりました。早、3年！そして未だ3年。これからもよろしくお願いします。